

岡山市立光南台公民館（鳥獣被害対策専門部会）

地域と公民館が連携した課題解決講座

『安心して暮らせる地域づくりを目指して』

■ねらい（地域住民と公民館が課題を共有して課題解決に取り組む）

- ・光南台地区は6年前からイノシシによる田畑の被害が拡大している。その対策として、光南台地区に地域住民をメンバーとした「光南台地区鳥獣被害対策協議会」を立ち上げて、公民館と連携して鳥獣被害対策に取り組んでいる。
- ・公民館は鳥獣被害対策専門部会を設置して、協議会の各種事業の支援、協議会と協働した安心して暮らせる地域づくりを推進している。



■公民館における講座開設・支援概要

①鳥獣対策に関する講演会の開催

- ・イノシシ被害に対する防御等に関する講演会の開催

②イノシシに関する冊子の発行

- ・イノシシの生態・防御等を記載した冊子の作成・配布

③地元小学校での出前講座の開催

- ・子ども達にイノシシの生態、注意すること等についての学習会の開催

④区づくり推進事業の支援

- ・平成27年度より耕作放棄地の農地復元後、梅等の植樹に関する事業費の申請支援

⑤鳥獣対策事業費確保支援

- ・公民館近隣の耕作放棄地を利用したファーム（体験農園）事業の推進・支援



⑥地域おこしに関する講演会の開催

- ・地域の資源を活かした起業家の体験講演会の開催

■公民館と連携した地域の活動概要

①区づくり推進事業の推進

- ・地域住民による耕作放棄地の草刈・整地、梅・オリーブの植樹

②地域の資源を活かした財源確保

- ・梅・オリーブ、パパイア等の栽培・収穫・出荷を目指す

③イノシシ被害に対応した防御研究

- ・使用済みの海苔網等を利用した田畑の作物の防御の研究

④地域おこし協力隊との連携

- ・協議会と協力隊との協働による地域活性化事業の立ち上げを目指す

連携



（耕作放棄地の草刈り） （梅・オリーブの植樹）

■効果（住民の声）

- ・公民館と協働した耕作放棄地の農地復元・植樹事業は、地域住民間の結束が生じて、遣り甲斐・達成感を感じた。また事業の継続によりイノシシによる被害が軽減したのが嬉しい。
- ・公民館の地域おこし講演会で得た「地域資源を活かした事業」を地域で実現したい。
- ・公民館、地域の団体と連携して安心して暮らせる地域づくりを目指したい。